

II. 平成23年度活動計画(案)について<協議>

1. 方針

- ①修学旅行の教育性の充実、安全性の確保、経済性の適正化を追究し、より良い形の修学旅行の実施を目指す。
- ②連合体輸送の望ましいあり方について研究を深めるとともに、利用の拡大を図る。
- ③関係機関・団体と連携・協議し、望ましい修学旅行の条件整備を図る。

2. 活動のねらい

平素と異なる環境の中で多様な体験等をとおして、修学旅行のねらいの達成や生徒の社会性・人間性の育成を図り、生徒・教師ともに**感動できる修学旅行の実現**を目指す。

3. 活動の大綱

(1) 会議等の日程案

	会議名	予定内容	開催日	時間	会場
総会・研究協議会	総会・第1回	年度計画の審議、決定	6月14日(火)	13:30 ～ 15:30	東京国立博物館
	第2回	輸送申込状況、輸送作成基準等の確認他	10月4日(火)		東京文化会館 (予定)
	第3回	輸送計画の確認・微調整と決定	11月4日(金)		
	役員代表者会	年間活動の総括と次年度大綱検討	2月14日(火)		
	第4回	年間活動の総括と次年度計画	2月28日(火)		
研究委員会	第1回	調査研究内容の検討	6月14日(火)	11:00 ～ 12:30	東京文化会館 (予定)
	第2回	データの分析・考察	10月4日(火)		
	第3回	データの分析・考察、まとめ	11月4日(金)		
	第4回	年間活動の総括と次年度計画	2月28日(火)		
第47回研究発表会		実践研究発表等	11月22日(火)	13:30～16:30	千葉市・Hポートプラザちば
全修協	第28回全国修学旅行研究大会 (修学旅行の理論・研究実践発表、シンポジウム)		7月27日(水)	12:30～16:30	東京・グランドヒル市ヶ谷
	三地区(関東・東海・近畿)修学旅行委員会連絡会 (修学旅行に関する意見・情報交換)		24年 1月26日(木)	14:00～16:00	(東海地区)

- <会議出席>・ 役員代表者会(各県2名、定数11名)：役員、各県委員長(部長)、研究委員長
- ・ 総会・研究協議会(各県4名、定数20名)：役員、運営委員、研究委員
 - ・ 研究委員会(各県2名、定数10名)：研究委員、運営委員1名兼務
 - ・ 政令指定都市校長会(さいたま市、千葉市)からは役員に1名入る。

<県別分担事項一覧>(平成23年度～27年度)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
会長選出県	千葉県	埼玉県	茨城県	栃木県	群馬県
運営委員長	千葉県	埼玉県	茨城県	栃木県	群馬県
〃副委員長	埼玉県	茨城県	栃木県	群馬県	千葉県
研究委員長 研究発表県	千葉県	埼玉県	茨城県	栃木県	群馬県

(2) 計画輸送

1) 平成 23 年度計画輸送の実施

平成 23 年度修学旅行専用列車の申込み状況

(単位：校、人)

コース	茨城県		栃木県		群馬県		埼玉県		千葉県		合計		対前年 増 減
	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	
A	38	5,521	90	11,989	20	2,201	204	34,816	124	19,496	476	74,023	-15
B	83	10,318	25	2,046	15	687	53	6,304	24	2,539	200	21,894	9
C	4	598	0	0	0	0	47	8,107	42	7,407	93	16,112	-3
秋季C	1	125	0	0	0	0	15	2,862	0	0	16	2,987	1
合計	126	16562	115	14035	35	2888	319	52089	190	29442	785	115016	-8
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	3	255	3	255	1
山形	0	0	0	0	0	0	0	0	2	220	2	220	-2
秋田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野	0	0	0	0	0	0	0	0	4	525	4	525	-2
上越	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	9	1,000	9	1,000	-3
総合計	126	16562	115	14035	35	2888	319	52089	199	30442	794	116016	-11
対前年	-1	127	-2	234	0	196	-3	1,127	-5	-196	-11	1,488	

割付け日程

1) コース別設定期間(出発日ベース)・人数・日数

A	B	C	東北・山形	長野
5/9～7/8 61日間 74,023名 1日平均1,213名	5/28～6/16 20日間 21,894名 1日平均1,095名	春 5/9～6/24 47日間 16,112名 1日平均343名 秋 9/15～9/30 11日間 2,987名 1日平均271名	5/17～5/26 4日間 475名 1日平均118名	5/18～6/1 4日間 525名 1日平均132名

2) 修学旅行専用列車出発式の開催

平成23年度修学旅行専用列車第1便の安全運行を祈念して、東京駅東海道新幹線ホームにて実施。

- ・実施日時 平成23年5月9日(月) 午前7時25分～7時35分
- ・対象列車 関西Aコース(7時47分発)の乗車校7校・1194人
- ・参列者
 - ・乗車校 牛久市立牛久第一中学校―校長 生徒代表
取手市立藤代中学校―校長 生徒代表
浦安市立堀江中学校―校長 生徒代表
習志野市立第三中学校―校長 生徒代表
 - ・JR東海 新幹線鉄道事業本部運輸営業部長
東京駅駅長 新幹線のぞみ号運転手、車掌長
 - ・関修委 関修委運営委員長 浦安市立入船中学校長 大坪 桂
関修委事務局
 - ・全修協 理事長外全修協職員
 - ・その他 京都・奈良・神戸・旅行会社・マスコミ関係者

3) 計画輸送の利用校拡大

関修委PR用リーフレットを各県、市町村の校長会で活用する。

事務局と各県修学旅行委員会・部会は協力して、関修委の理解と計画輸送の利用推進に努める。

4) 平成25年度修学旅行の計画輸送策定

計画輸送(連合体)の理念、必要とされる理由を徹底し、各校が協力し合い全ての中学校が円滑に修学旅行を実施できるようにする。

① 設定予定コース

【関西方面】A、B、C・秋季Cの各コース

【東北方面】東北・山形・秋田の新幹線各コース

【信州・上越方面】長野・上越の新幹線各コース

② 設定予定期間

【A・Cコース】5月連休明け(5月8日頃目安)からの設定とし、7月8日最終出発を目安とする。なお、Aコースの希望校数が多く最終出発日を超える設定が想定される場合、コースの変更を要請する。

【Bコース】5月下旬頃からの出発を予定。

③ 県別ローテーション

A、Bコース 千葉県 ⇒ 埼玉県 ⇒ 茨城県、栃木県、群馬県

Cコース 千葉県 ⇒ 埼玉県 ⇒ 茨城県、栃木県、群馬県

秋季関西コース 埼玉県

④ 輸送計画の発表 平成23年11月30日(水) 同日、ホームページに掲載。

⑤ 申込みから発表までのスケジュール



5) その他

(3) 研究調査活動

1) 研究調査の継続と充実

調査活動のみならず、修学旅行の在り方、研究発表会のテーマ・在り方等を研究。
実態調査では、神戸・広島等大阪以西の希望調査を含めて行う。
全修協・他地区修学旅行委員会と連携し、全国調査に歩調をそろえる。

2) 第47回修学旅行研究発表会の開催

- ・日時 平成23年11月22日(火) 13:30～16:30
- ・会場 ホテル・ポートプラザちば (JR京葉線「千葉みなと駅」前)
千葉県千葉市中央区千葉港8-5
- ・内容 関修委活動報告、実践研究発表他

3) 現地視察会

修学旅行の充実のために先生方の現地視察・研修を重視する。

- ① 神戸市修学旅行現地研修会 平成23年7月31日(日)・8月1日(月) 予定
- ② 奈良県修学旅行現地視察会 平成23年8月19日(金)・20日(土) 予定

※ 各県からそれぞれのコースに2名～3名以上の参加をめざす。

4) 修学旅行資料「関西の旅」の利用推進

「関西の旅」関修委の関修・編集によるものです。利用の拡大を。

5) その他

(4) 陳情・要請活動

1) 平成 24 年度修学旅行費等の国庫補助金増額陳情

- ・対象 全国公立小・中学校在籍の要保護家庭及び高度へき地(3級～5級地)の児童生徒
- ・内容 修学旅行費、校外学習費の国庫補助金増額
- ・陳情先 文部科学省、財務省
- ・陳情者 関修委、東海3県修旅委、近公修委、あおぞら号、全修協

平成 23 年度修学旅行費等の国庫補助金の決定額(単価・円)

行事	学校種別	23 年度決定額	要望額		
修学旅行	中学校	55,700	+200	55,900	
	小学校	20,600	+200	20,800	
校外学習	中学校	宿泊を伴う場合	5,840	+100	5,940
		宿泊を伴わない場合	2,180	+100	2,280
	小学校	宿泊を伴う場合	3,470	+100	3,570
		宿泊を伴わない場合	1,510	+100	1,610

2) 計画輸送に関する改善要望

J R 東海、J R 東日本との意見交換会を開催

- ・日時 平成 23 年 1 月 4 日 (金) 第 3 回研究協議会にて
- ・内容 計画輸送に関する要望並びに意見交換

《重点要望》 ①東京駅までの継走特急列車の割引をお願いしたい。
②各駅の団体客の集合待機場所の確保をお願いしたい。

3) その他

(5) 他団体との連携

1) 財団法人全国修学旅行研究協会との連携

第 28 回全国修学旅行研究大会

平成 23 年 7 月 27 日 (水) ホテルグランドヒル市ヶ谷

2) 関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連絡会の参加

- 主催 財団法人 全国修学旅行研究協会
- 日時 平成 24 年 1 月 26 日 (木) 14 時から
- 開催地 東海地区予定
- 出席予定 各地域の修学旅行委員会の代表者 2 名並びに全修協

(6) その他

- 1) 情報・資料の提供・発信
- 2) 学校 Eメールの活用—集約列車申込み、調査研究報告書
- 3) 関修委のホームページを見やすく、活用しやすく。
- 4) 各県と事務局との Eメールの活用推進。

4. 予 算

(1) 平成 23 年度支出予算案

(円)

科 目	費 目	予算額	前年予算額	増・減(△)	摘 要
会 議 費	総会・研究協議会 ・研究委員会	600,000	500,000	100,000	会場費、交通費
	研究発表会	600,000	500,000	100,000	会場費、設営費、資料作成 費、反省会費
旅費交通費	事務局交通費	163,900	150,000	13,900	出張交通費
通信運搬費	通信運搬費	50,000	50,000	0	会議案内、資料送付等郵便・ 宅急便料金
印刷製本費	印刷費	300,000	100,000	200,000	輸送計画関係書類、調査研 究関係印刷物
助 成 費	各県活動運営費	786,100	788,200	△2,100	各県修学旅行委員会助成金
支出合計		2,500,000	2,088,200	411,800	

(2) 各県修学旅行委員会(部)への活動助成金

関修委より、各県修学旅行委員会(部)の活動運営費(会議費、郵送・通信費、事務費等)の一部として助成する。なお、各県は助成金の支出報告を毎年度行うものとする。

ア. 県助成金算出基準

算出式 $\text{定額(全設置校対象)}100,000 \text{円} + (\text{連合体参加校数} \times 300 \text{円})$

※研究発表県には、50,000円を調査研究費としてプラスする。

※連合体参加校数は22年度第4回研究協議会開催日時点(24年度計画校)の校数。

(校、円)

県 名	定 額 (A)	連合体校数	利用校金額 (B)	研究発表県 調査研究費 (C)	助成金額合計 (A) + (B) + (C)
茨城県	100,000	122	36,600	—	136,600
栃木県	100,000	113	33,900	—	133,900
群馬県	100,000	35	10,500	—	110,500
埼玉県	100,000	321	96,300	—	196,300
千葉県	100,000	199	59,700	50,000	209,700
合 計	500,000	790	237,000	50,000	787,000

5. その他

定例研究協議会での「講話」について

第1回	「神戸の震災学習と修学旅行の受け入れについて」	神戸市
第2回	「修学旅行と新幹線の輸送システム」	J R 東海
第3回	～J R との意見交換会～	
第4回	「修学旅行の受け入れとこれからの旅館経営」	京都の旅館女将

Ⅲ その他

- 1) 関修委専用 E-mail アドレス。メールの活用を図る。
- 2) その他